

第217回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成29年12月期 —

〔調査方法〕

会員企業173社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

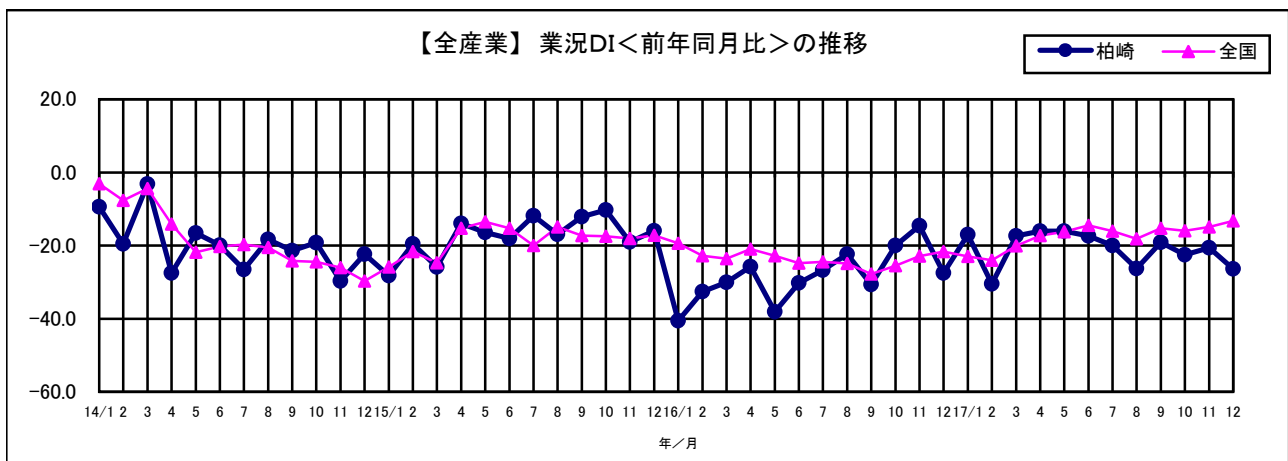
建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	29	34	173
回答数	31	29	14	13	28	115
回答率(%)	79.5%	63.0%	56.0%	44.8%	82.4%	66.5%

◆概況(全産業合計)

項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月~3月
業況	柏崎	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 19.1	▲ 22.5	▲ 20.6	▲ 26.4	▲ 39.5
	全国	▲ 16.1	▲ 18.2	▲ 15.3	▲ 16.0	▲ 14.9	▲ 13.3	▲ 16.6
売上	柏崎	▲ 21.7	▲ 25.5	▲ 11.2	▲ 14.5	▲ 21.4	▲ 29.4	▲ 45.6
	全国	▲ 10.1	▲ 13.4	▲ 8.5	▲ 11.6	▲ 9.5	▲ 6.0	▲ 14.0
採算	柏崎	▲ 24.6	▲ 27.3	▲ 18.7	▲ 24.4	▲ 23.4	▲ 21.6	▲ 37.7
	全国	▲ 14.2	▲ 15.3	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 15.1	▲ 11.9	▲ 17.3
資金繰り	柏崎	▲ 8.3	▲ 9.7	▲ 9.7	▲ 11.2	▲ 9.9	▲ 13.4	▲ 19.6
	全国	▲ 7.2	▲ 8.2	▲ 8.0	▲ 7.8	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 11.1
仕入単価	柏崎	▲ 26.5	▲ 31.1	▲ 33.5	▲ 33.3	▲ 31.6	▲ 35.5	▲ 33.2
	全国	▲ 31.1	▲ 31.4	▲ 32.5	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 37.8	▲ 34.3
従業員	柏崎	21.7	18.7	19.0	23.2	18.9	11.6	10.0
	全国							26.7
資金借入難易感	柏崎	0.4	▲ 5.3	▲ 0.5	▲ 6.9	4.1	▲ 1.4	▲ 7.8

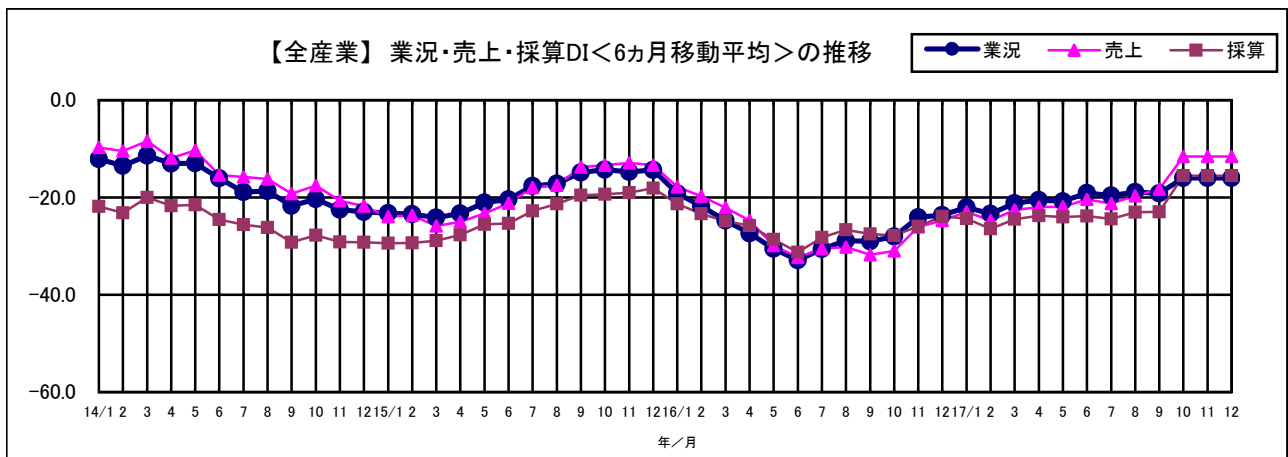


柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲26.4となり、前月から5.8ポイント悪化した。売上DIは8.0ポイント悪化、採算DIはほぼ横ばいとなった。資金繰り・仕入単価DIは悪化した。
向こう3カ月の先行き見通しについては、業況・売上・採算DIもマイナス幅が拡大し、引き続き厳しい見通しとなっている。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

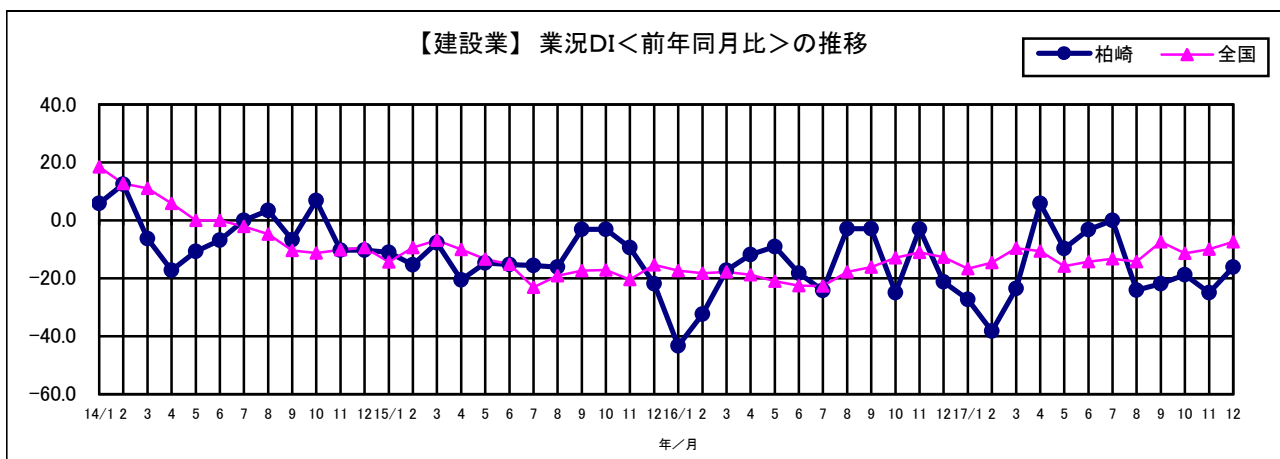
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

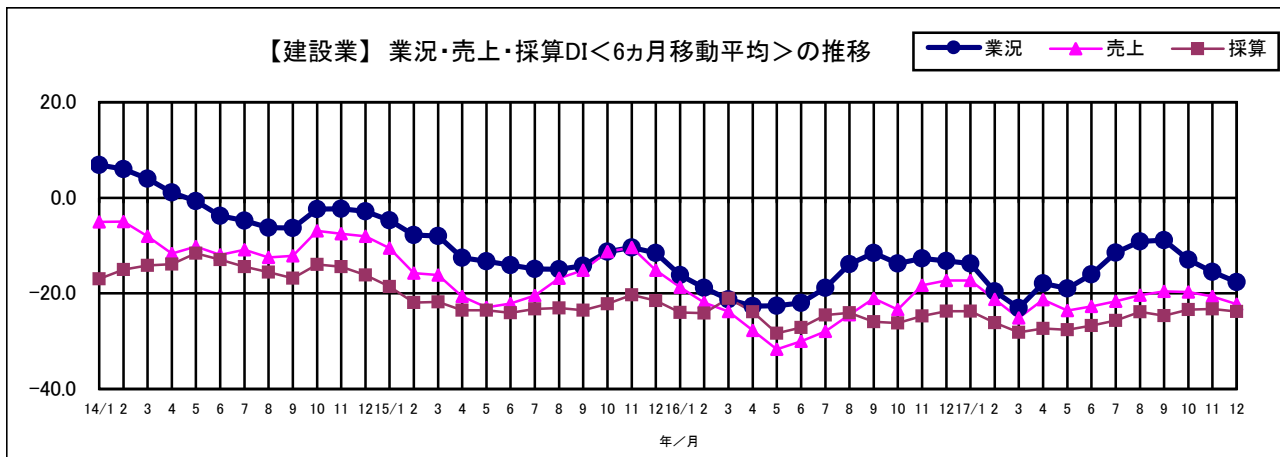
【建設業】

項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月~3月
業況	柏崎	0.0	▲ 24.1	▲ 21.9	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 16.1	▲ 45.2
	全国	▲ 13.3	▲ 14.2	▲ 7.4	▲ 11.4	▲ 10.0	▲ 7.4	▲ 13.7
売上	柏崎	▲ 17.6	▲ 27.6	▲ 18.8	▲ 15.6	▲ 28.1	▲ 25.8	▲ 54.8
	全国	▲ 13.5	▲ 11.5	▲ 5.7	▲ 9.4	▲ 9.4	▲ 10.3	▲ 14.4
採算	柏崎	▲ 17.6	▲ 27.6	▲ 31.3	▲ 18.8	▲ 28.1	▲ 19.4	▲ 45.2
	全国	▲ 11.3	▲ 12.2	▲ 11.4	▲ 14.1	▲ 12.0	▲ 8.1	▲ 16.0
資金繰り	柏崎	▲ 11.8	▲ 13.8	▲ 15.6	▲ 15.6	▲ 18.8	▲ 19.4	▲ 29.0
	全国	▲ 3.4	▲ 4.5	▲ 2.7	▲ 5.2	▲ 6.0	▲ 5.6	▲ 10.0
仕入単価	柏崎	▲ 26.5	▲ 20.7	▲ 25.0	▲ 31.3	▲ 28.1	▲ 25.8	▲ 29.0
	全国	▲ 32.4	▲ 31.6	▲ 32.5	▲ 36.3	▲ 39.8	▲ 37.3	▲ 36.1
従業員	柏崎	35.3	34.5	31.3	31.3	34.4	19.4	12.9
	全国							32.3
資金借入難易感	柏崎	0.8	6.9	▲ 3.1	3.1	6.3	9.7	▲ 3.2



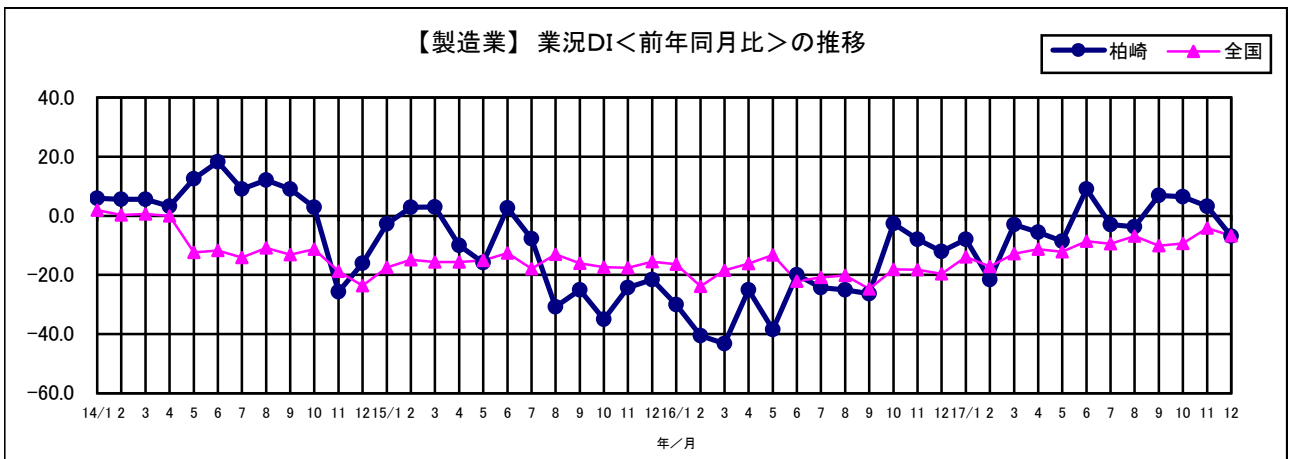
業況DIは▲16.1となり、前月より8.9ポイント回復した。売上・採算・DIについても回復しているが、「悪化」から「不変」への変化であり、実体はほぼ横ばいの推移である。
向こう3ヶ月の先行きについても職別工事業を中心に業況・売上・採算DIともマイナス幅が拡大しており、依然として厳しい様子が感じられる。

【移動平均分析(建設業)】



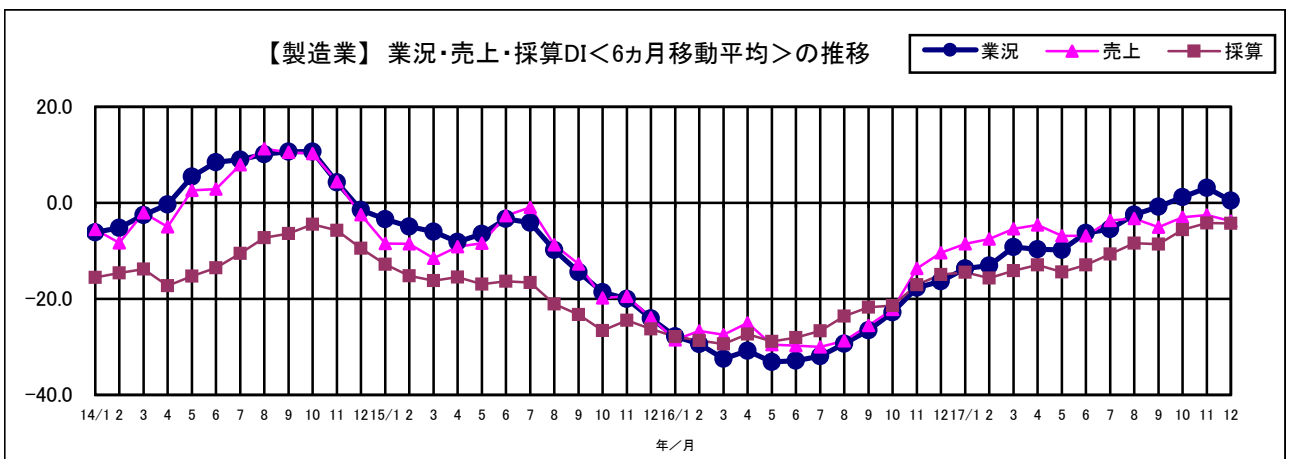
【製造業】

項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月~3月
業況	柏崎	▲ 3.0	▲ 3.7	6.9	6.5	3.2	▲ 6.9	▲ 10.3
	全国	▲ 9.5	▲ 6.9	▲ 10.1	▲ 9.3	▲ 4.2	▲ 6.7	▲ 10.1
売上	柏崎	6.1	▲ 11.1	13.8	9.7	▲ 3.2	▲ 10.3	▲ 17.2
	全国	0.0	▲ 5.5	▲ 1.9	▲ 3.1	3.2	3.1	▲ 5.1
採算	柏崎	0.0	▲ 3.7	10.3	9.7	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 13.8
	全国	▲ 8.0	▲ 7.9	▲ 9.7	▲ 11.4	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 15.4
資金繰り	柏崎	0.0	0.0	10.3	▲ 3.2	6.5	0.0	▲ 10.3
	全国	▲ 2.7	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 3.6	▲ 5.3	▲ 3.6	▲ 7.0
仕入単価	柏崎	▲ 24.2	▲ 25.9	▲ 27.6	▲ 32.3	▲ 22.6	▲ 31.0	▲ 24.1
	全国	▲ 36.0	▲ 35.3	▲ 37.4	▲ 36.5	▲ 41.4	▲ 44.2	▲ 37.6
従業員	柏崎	9.1	7.4	10.3	9.7	9.7	6.9	0.0
	全国							20.5
資金借入難易感	柏崎	9.1	7.4	0.0	0.0	12.9	0.0	▲ 3.4



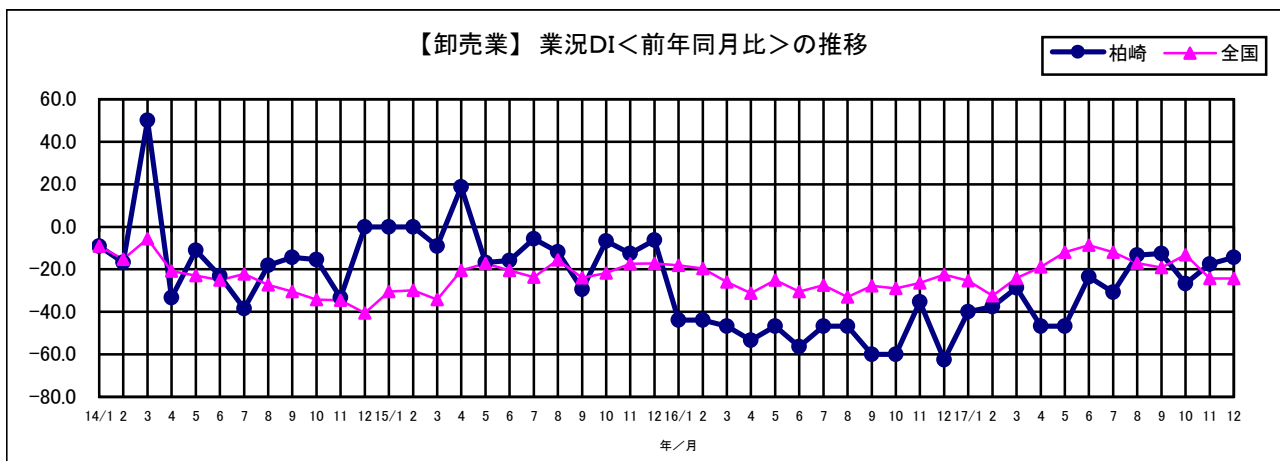
業況DIは▲6.9となり、前月より10.1ポイント悪化し、過去3ヶ月プラス域で推移していたが、マイナスとなった。売上DIは前月より7.1ポイント悪化した。機械金属製造業に関しては業況DI15.8であるのに対し、一般製造業では業況DI▲50.0と、扱う業種によって好・不況の差が出ている。
向こう3ヶ月の先行きについては、機械製造業の業況DIは改善している。しかし、一般製造業では業況・採算DIについて「好転」の回答は無かった。

【移動平均分析(製造業)】



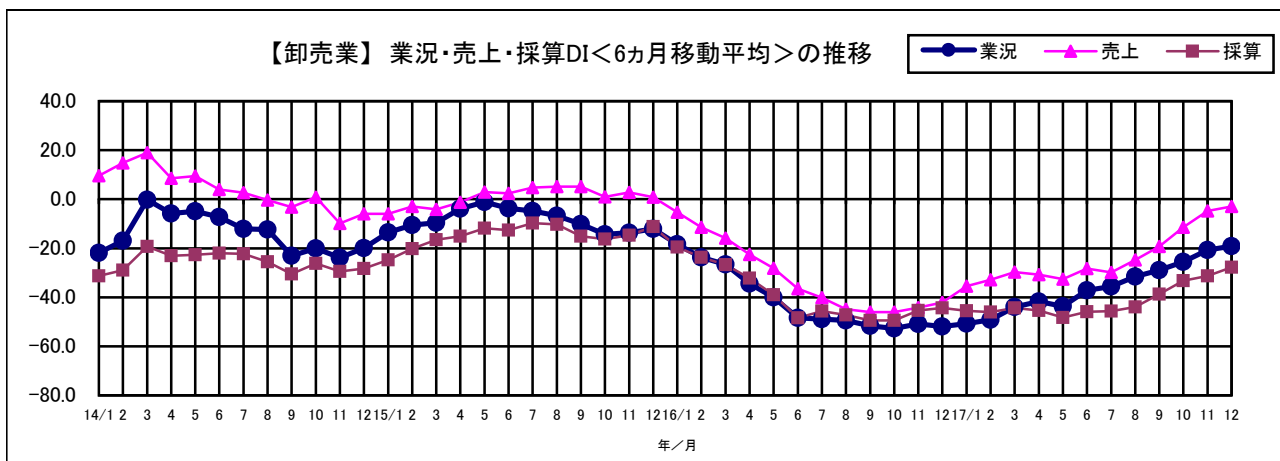
【卸売業】

項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 30.8	▲ 13.3	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 17.6	▲ 14.3	▲ 21.4
	全国	▲ 11.9	▲ 17.0	▲ 19.2	▲ 13.1	▲ 24.3	▲ 17.4	▲ 17.9
売上	柏崎	▲ 23.1	▲ 6.7	18.8	0.0	0.0	▲ 7.1	▲ 35.7
	全国	▲ 4.1	▲ 9.9	▲ 8.5	▲ 6.9	▲ 4.3	0.0	▲ 10.8
採算	柏崎	▲ 38.5	▲ 40.0	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 35.3	▲ 14.3	▲ 28.6
	全国	▲ 9.8	▲ 9.0	▲ 11.3	▲ 6.4	▲ 19.5	▲ 9.2	▲ 13.5
資金繰り	柏崎	▲ 7.7	▲ 6.7	▲ 12.5	0.0	▲ 11.8	▲ 14.3	▲ 21.4
	全国	▲ 0.5	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 0.5	▲ 7.2	▲ 5.6	▲ 9.2
仕入単価	柏崎	▲ 38.5	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 26.7	▲ 17.6	▲ 35.7	▲ 21.4
	全国	▲ 25.4	▲ 31.3	▲ 34.4	▲ 31.2	▲ 43.3	▲ 39.5	▲ 34.5
従業員	柏崎	30.8	20.0	18.8	13.3	17.6	14.3	14.3
	全国							17.6
資金借入難易感	柏崎	▲ 7.7	6.7	0.0	0.0	0.0	14.3	7.1



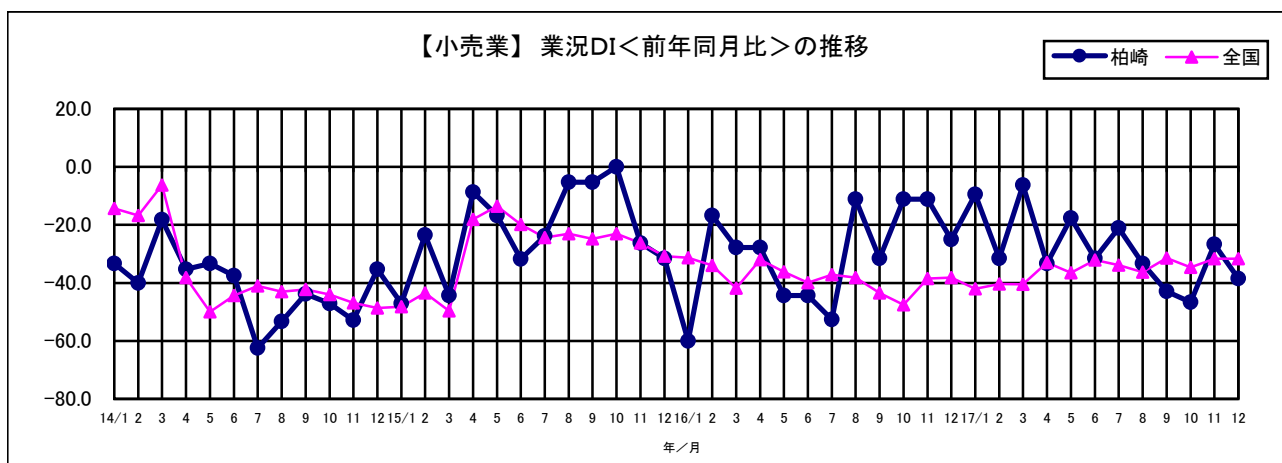
業況DIは▲14.3となり、前月より3.3ポイント改善した。売上DIは改善し0.0ポイントとなっており、食品卸売業においては「悪化」の回答がなかった。建材、鉱物卸売業では横ばいの状況である。向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIは改善した。売上DIは悪化、採算DIは大幅改善の見込みである。

【移動平均分析(卸売業)】



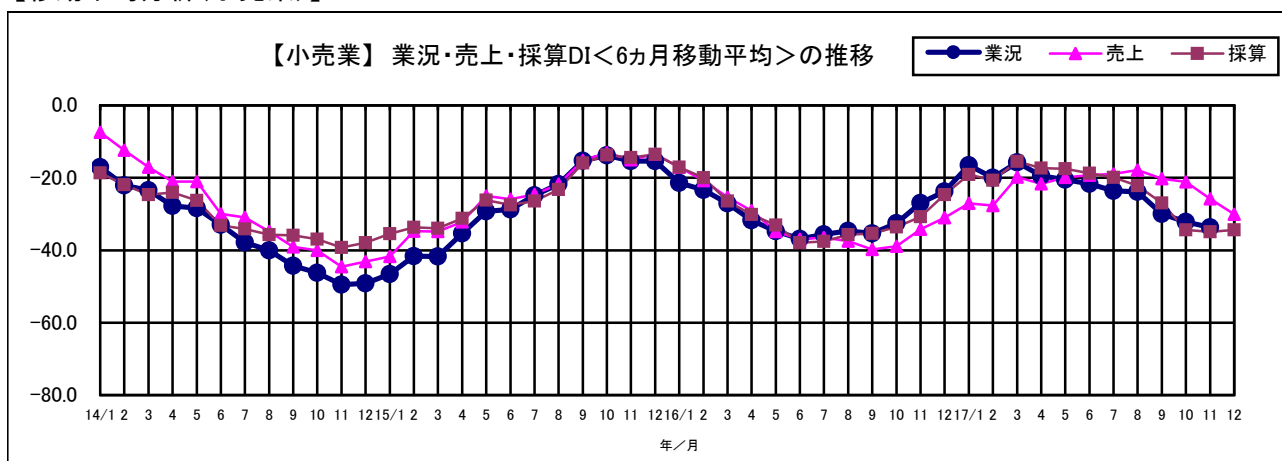
【小売業】

項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 21.1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 46.7	▲ 26.7	▲ 38.5	▲ 46.2
	全国	▲ 33.9	▲ 36.3	▲ 31.4	▲ 34.6	▲ 31.7	▲ 25.8	▲ 24.0
売上	柏崎	▲ 26.3	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 46.2	▲ 46.2
	全国	▲ 28.0	▲ 31.3	▲ 20.0	▲ 24.0	▲ 27.5	▲ 19.6	▲ 22.9
採算	柏崎	▲ 21.1	▲ 40.0	▲ 28.6	▲ 66.7	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 23.1
	全国	▲ 28.4	▲ 29.8	▲ 24.5	▲ 24.6	▲ 23.8	▲ 17.5	▲ 18.8
資金繰り	柏崎	▲ 15.8	▲ 20.0	▲ 21.4	▲ 26.7	▲ 26.7	▲ 23.1	▲ 15.4
	全国	▲ 18.7	▲ 21.0	▲ 20.5	▲ 19.0	▲ 19.4	▲ 16.8	▲ 14.9
仕入単価	柏崎	▲ 5.3	▲ 26.7	▲ 21.4	▲ 46.7	▲ 20.0	▲ 46.2	▲ 46.2
	全国	▲ 26.6	▲ 29.7	▲ 28.4	▲ 27.7	▲ 29.5	▲ 32.2	▲ 29.6
従業員	柏崎	▲ 10.5	0.0	▲ 7.1	13.3	▲ 6.7	0.0	7.7
	全国							28.2
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.3	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 13.3	▲ 6.7	▲ 15.4	▲ 15.4



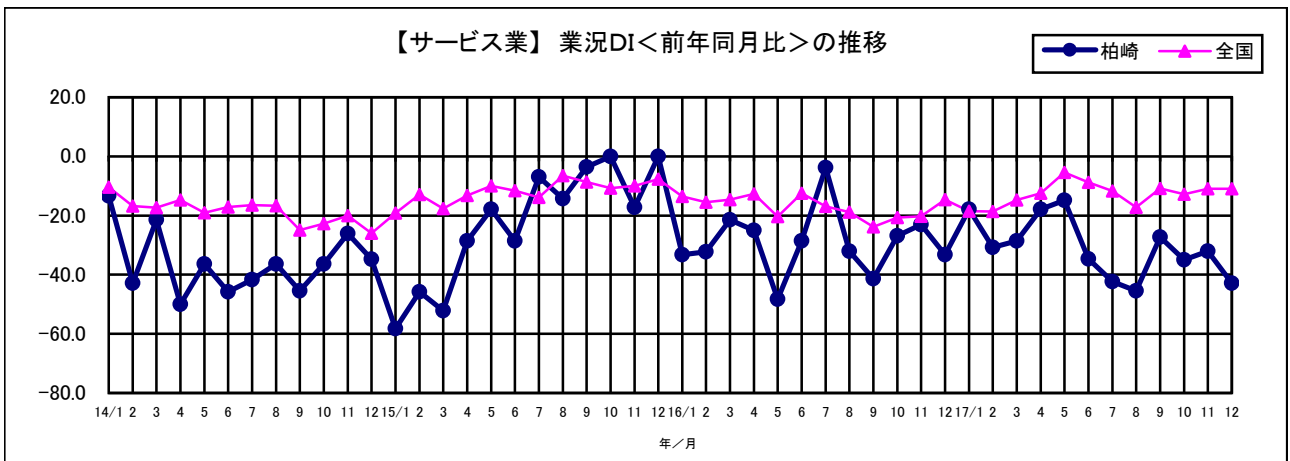
業況DIは▲38.5となり、前月から11.8ポイント悪化した。業種別に見ると、食品小売業の業況DIに大幅な悪化傾向が見受けられた。その他の項目に関しては横ばいである。
向こう3ヶ月の先行きについては、業況DIの更なる悪化で依然として厳しい見通しとなっている。

【移動平均分析(小売業)】



【サービス業】

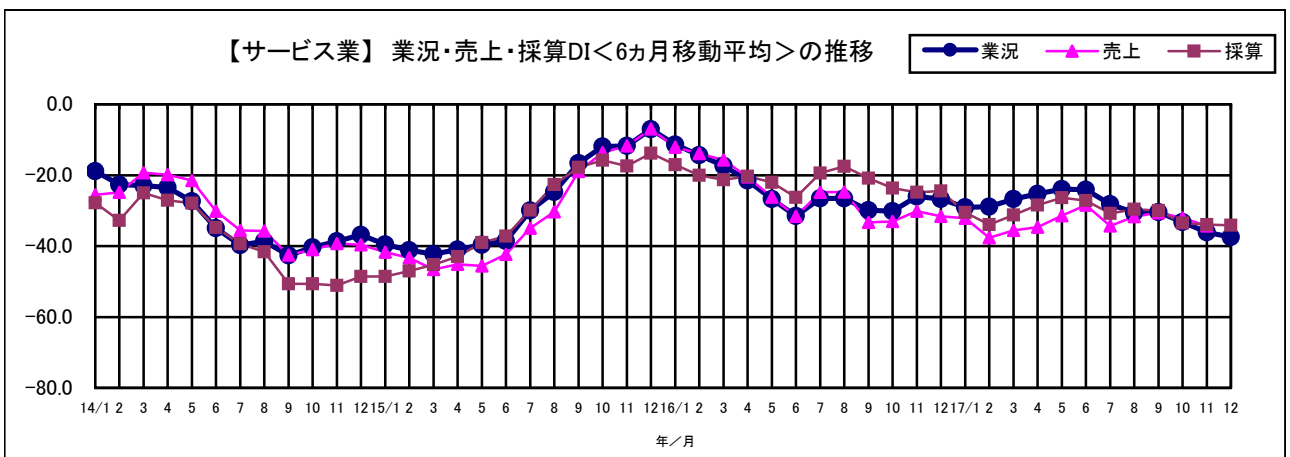
項目		17年7月	17年8月	17年9月	17年10月	17年11月	17年12月	先行き見通し 1月～3月
業況	柏崎	▲ 42.3	▲ 45.5	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 32.1	▲ 42.9	▲ 57.1
	全国	▲ 11.7	▲ 17.2	▲ 10.8	▲ 12.8	▲ 10.9	▲ 11.5	▲ 18.6
売上	柏崎	▲ 42.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 60.7
	全国	▲ 5.9	▲ 9.2	▲ 7.5	▲ 13.8	▲ 10.2	▲ 4.2	▲ 17.2
採算	柏崎	▲ 46.2	▲ 31.8	▲ 27.3	▲ 35.0	▲ 28.6	▲ 35.7	▲ 57.1
	全国	▲ 12.7	▲ 15.5	▲ 14.4	▲ 17.6	▲ 14.9	▲ 15.3	▲ 20.9
資金繰り	柏崎	▲ 7.7	▲ 9.1	▲ 13.6	▲ 10.0	▲ 7.1	▲ 14.3	▲ 21.4
	全国	▲ 7.8	▲ 7.4	▲ 7.6	▲ 8.5	▲ 6.8	▲ 9.0	▲ 13.9
仕入単価	柏崎	▲ 38.5	▲ 40.9	▲ 54.5	▲ 30.0	▲ 50.0	▲ 39.3	▲ 39.3
	全国	▲ 31.8	▲ 29.2	▲ 30.0	▲ 33.3	▲ 35.4	▲ 35.3	▲ 33.5
従業員	柏崎	26.9	27.3	31.8	40.0	28.6	14.3	14.3
	全国							32.7
資金借入難易感	柏崎	0.0	▲ 22.7	4.5	▲ 20.0	3.6	▲ 7.1	▲ 14.3



業況DIは▲42.9となり、前月から10.8ポイント悪化した。売上・採算・資金繰りDIについても悪化した。業況・売上の項目について「好転」の回答はなかった。全国の結果と比較しても31.4ポイントの低水準で厳しい状況が窺える。

向こう3ヶ月の先行きについては、業況・売上・採算DIの項目で悪化、一般サービス業の仕入単価DIは大幅回復の見込みである。

【移動平均分析(サービス業)】



◆12月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

・ユーザーの何社からはしばらく高い水準で受注がありそうな話があるが、やはり先行きは注文書をもたらすまでは不安がある。現在は、残業するだけの受注残はある(機械・金属製造業)
・本年は地元での倒産、廃業が多く徐々に地元の取引先が減少している。売上のベースとなる土台が崩れることが厳しい。(一般製造業)
・従業員就業規則を見直し、一部条件付でダブルワーク、兼業を認めることができないか模索している。様々な業界で繁忙期は違う可能性があるとするれば、人が足りない業界にとっては良い循環になるのではないだろうか(一般製造業)

<卸売業>

・昨年よりシケが多く、県外産が中心となった。日本海の天然ブリは山陰にかけて漁があり、価格も安く流通した。1月～3月も天候次第で、養殖魚や県外産が中心の市場となる。(海産物卸売業)

<小売業>

・依然として市内における消費マインドは厳しい現状。しかし、12月は受注件数が10%伸びたため昨年同額まで進捗した。他事業部においては堅調に推移した。昨対でも130%での推移であったが、期待値より低かったのが残念である。春に向け、昨対比200～300%の見込みもあるので設備、人員、仕入などの課題をクリアしてデリバリーが困難になる。(一般小売業)

<サービス業>

・月末に向かって上昇傾向にあったが26日以降の暴風雨が3～4日続き大きく落ち込んだ。宴会等は前年より少し良かったが、利用者数の落ち込みのカバーまではできなかった。(一般サービス業)
・業界の規制問題があり、経営計画に大きな支障を及ぼす状態が続いており、今後の見通しは不透明の現状です。(一般サービス業)
・欠員補充のため求人をしてしても求職者が来ず業務に支障をきたしている。秋から引き続き天候不順による野菜の高騰により業況も悪化している。(一般サービス業)

◆参考:全国から日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「民間工事が堅調で、売上は改善したが、技術者を始めとした人手不足は深刻。賃上げなど待遇面の改善により、人の確保。定着を図る」(一般工事業)、「公共工事の発注量に一服感が見られるため、県外の工事確保にも乗り出した。だが、移動・宿泊にかかる費用の増加や、人手不足解消に向けた賃上げの影響から収益が圧迫されている」(土木工事業)

<製造業>

「業務用米が大きく値上がりしているほか、食肉などの原材料価格も上昇し、採算は悪化した。旺盛な年末年始の需要を取り込み、挽回を図る」(食料品製造業)「軽自動車を始めとする国内販売に加え、アジアなどへの輸出が好調なため、引き続き自動車部品の引き合いが増加している。だが、中東情勢の緊迫化による為替変動などが不安材料である」(自動車部品等製造業)

<卸売業>

「建設業からの発注が好調で、売上は改善した。鉄鋼や木材などの仕入価格が上がっているが、徐々に価格転嫁を進め、採算も改善した。」(建設資材等卸売業)、「10月の長雨や台風、11月後半以降の冷え込みにより農作物の生育が送れ、供給不足となっている。それに伴う価格の高騰から、消費者の購買意欲が減退し、売上が伸び悩んだ」(農作物卸売業)

<小売業>

「堅調なインバウンド需要に加え、急激な冷え込みにより、コートやマフラーなどの冬物衣料が伸びている。富裕層を中心に、お歳暮ギフトも好調で、ハムなどの定番商品のほか、地域の特産品を集めた商品が人気である」(百貨店)

「衣料品に若干の動きが見られるものの、消費者の節約志向から、食料品や日用品などにおける低価格競争は熾烈である。パート・アルバイトの最低賃金上昇もあり、採算は悪化した。」(スーパーマーケット)

<サービス業>

「年末年始にかけ、配送需要が増加したことに加え、わずかであるが価格転嫁も進み、売上は改善した。だが、ドライバー不足は深刻で、事前に荷主へ配送時期の分散を依頼することで、なんとか対応している」(運送業)、「忘年会・新年会の予約数は前年並みを維持できたが、農水産物の出荷量減少・価格上昇により、採算の確保が難しい」(飲食業)